

第 124 回 研究会

2012 年 6 月 30 日 (土)

みなさん、こんにちは。H24 年度最初の研究会が大阪国際会議場グランキューブ大阪で開催いたしました。外は、朝から小雨が降り足元が悪い中、536 名の参加者と展示 33 社・広告 8 社の協力を頂きました。さて、今回の会場の様子はどうだったでしょうか？



すっかり、総合司会役が定着しました。
役員中村さん次回も次次回もそのまた次も・・・永遠に続く。

開会挨拶

今回のプログラムから役員 3 名一組となり、プログラムのテーマや内容を決め中心的に会の運営に携わります。今回のテーマは「エビデンスも基づく日常業務」と題して、新入職の人はもちろんこと経験年数のある医療従事者の方も今一度、原点に振り返り日常業務を見直して頂ければと思っています。



「おはようございます！！元気がないのもう一度と言いたいところですが・・・」と始まった。役員北島さんの第 124 回研究会の開催挨拶。

教育講演

座長 大野 博美

「カテーテル関連血流感染症をめぐるエビデンス CDC ガイドライン改定の経緯」

奈良県立医科大学感染症センター感染対策室長 笠原 敬先生



「おはようございます！！元気がないのもう一度と言いたいところですが・・・」開口一番、開催の挨拶と全く同じフレーズで会場から笑いをとった笠原先生。2011 年 4 月に改定された血管内留置カテーテル関連血流感染予防のための CDC ガイドラインについて現場で日々働く私たちがどのように理解し、活用していくことが出来るのかを分かりやすく解説して頂きました。

報告

座長 大野 博美

「5月に開催されたIAHCSMM（米国中材実践者の学会）」報告



～今の中材のホットなトピックス～

特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 理事長 土井 英史

いつもと変わらず、会場のみなさんへ質問し対話しながらIAHCSMMの報告が始まりました。会場の空気が一気に土井ワールドへ変化しました。

総会

中材業務及び滅菌技法研究会 平成24年度 総会

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 平成22年度 事業報告
5. 平成22年度 会計報告
6. 平成22年度 会計監査報告
7. 平成23年度 事業計画案審議
8. 平成23年度 会計予算案審議
9. 提出議案審議
10. 平成23年度 役員選出紹介
11. 閉会



今総会で会長から研究会名称変更などを含む3つの議案が承認されました。また、玉置治美さんが役員を退任されました。役員として15年間、会の発展と運営に携わられました。心よりお礼申し上げます。

第124回中材業務及び滅菌技法研究会がおわり、2週間たちました。この度は、私事で役員を退任させていただくことになり誠に申し訳ございません。25～26年前に手術室・中材・内視鏡室の管理職として異動したときに、十分な業務基準・手順がなく、参考となる図書もない中、手探りで業務整理をしなければならない時に、本研究会を紹介していただき、参加させていただくことになりました。参加することによって、私が疑問に思い、答えを出そうと思ってもわからないことが明確になり、ずいぶん助けていただいたように思います。そのうちにご縁がありまして中材業務及び滅菌技法研究会の役員にさせていただき、早や14年～15年ぐらい経ちました。当時から、役員の皆様は看護職として経験豊富でパワフルな方々だったので、私が仕事で落ちこんでいてもなぜか、役員会からの帰路には充電できていました。そのパワーが本研究会を大きくしたのだと思います。「感染管理」は理論の学びも大切ですが、知識と最新の情報を繰り返し繰り返し刷り込み身につくものだと思います。本研究会は、基本的知識はもちろん、最新の情報も幅広く得られるところが魅力ではないかと思います。今後は、会員として会の発展に微力でもお役に立てればと思います。



医療機器展示 Q&A と企業展示スタンプラリー



Q&A コーナーへ直接来て
熱心に話を聞く参加者。



企業展示を見ながらスタンプラリーを回る参加者。
参加企業の9割以上を回らないと応募資格がないので必死。



特別講演

「中材部業務の現状と課題」

座長 河野 奈美子

大阪大学医学部附属病院手術部・材料部・ME サービル部 高階 雅紀先生



中材業務における現状と問題点を1つ1つの場面を取り上げ、
わかりやすく丁寧に解説して頂きました。
また、自施設に戻り、今一度中材業務内容について振り返る
機会になったと思います。

感染対策実践報告

座長 神保 昌世

1. 当院での CDC ガイドラインに沿った手術部位感染予防

公益財団法人天理よろづ相談所病院

感染管理認定看護師 北島 政幸

ケアバンドルを導入し日々実践されている内容が手に取るように理解
できました。外科病棟や手術室で働く医療従事者にとって興味新進。



2. 近隣施設ネットワークでの感染管理啓蒙・啓発活動報告

～新人看護職員研修を通しての課題～

医療法人永広会島田病院

感染管理認定看護師 山本 典孝

成人教育にはアッと驚く仕掛けと現場に即した実践演習が決めてです。
オムツ交換トレーニングは是非やってみてください。



教育講演

座長 児島 京子

新入職者の為のコンピテンシーレクチャー中材業務&感染対策

“こんなところ気を付けえね！”

特定非営利活動法人日本感染管理支援協会 理事長 土井 英史



新入職者の方にも非常に分かりやすく中材業務と感染対策に関わる
注意点やポイントを理解出来たのではないのでしょうか。

関西ならではの笑いも随所にあり、久々に声を出して笑いました。
講演途中でついに、壇上では収まることができなくなり、会場内を
歩きまわる土井会長の姿です。

スタンプラリー当選者結果発表

今回初めて導入したスタンプラリーの景品とその結果を以下に
発表いたします。

有効応募総数 216 枚

当選者数

5000 円分のクオーカード 10 名

1000 円分クオーカード 50 名



当選者の方、おめでとうございます。当選者の皆さんは景品を受け取り笑顔で帰って行かれました。

当選者の景品交換有効期限は当日のみです。

次回もお楽しみに・・・。

～次回のご案内～

125 回研究会は、平成 24 年 10 月 27 日（土）大阪国際会議場 グランキューブ大阪です。
みなさんのご参加心より楽しみにお待ちしております。

今回のレポートは医療法人永広会島田病院感の山本典孝でした。